

狭山ヶ丘分館 図書館だより

2020秋号

ハンカチをつかった「手作りマスク」をしています。

新型コロナウイルスにのってお出かけよ♪



狭山ヶ丘分館イベントのお知らせ

児童イベント 秋の読書週間「読書ビンゴ」

- 10月1日(木)から11月1日(日)まで
色々な種類の本を借りて、ビンゴになると素敵なプレゼントがもらえます。



児童イベント 図書館まつり

「クイズに挑戦! 図書館クイズスタンプラリー」

- 11月3日(火)から11月29日(日)まで
問題用紙は2種類あります。全問正解すると素敵なプレゼントがもらえます。

図書館まつり「リサイクルブック市」

- 11月7日(土)・8日(日)※終日 ■場所: 狭山ヶ丘分館入口付近のエレベーターホール

図書館まつり「本の福袋」

- 11月7日(土)・8日(日)※終日 ■場所: 狭山ヶ丘分館カウンター
ご家族、お友達とお誘いあわせのうえ、ぜひご来場ください!

こんなことしました。

令和2年 夏

「こわいおはなし会」

開催：7月11日（土）参加者：子ども8名・大人5名



緊急事態宣言による休館明け、はじめてのイベントでした。換気や席の距離を取るなどの感染症対策を取りながら実施しました。

ブラックパネルシアター、かげえクイズ、紙芝居、大型絵本、折り紙工作を行いました。子ども達もマスクをしての参加だったので、声を出してクイズに答える、みんなで歌を歌うという事が出来なかったですが、そのぶん、おはなしに聞き入ってくれているようでした。おばけのお守りを作る工作は大人も子どもも一緒に作って盛り上がりました。

「所沢商業高校 職場体験」

開催：8月5日（水）～7日（金）参加者：高校生1名

所沢商業高校2年生1名が図書館の仕事を体験しに来てくれました。暑さに負けず、おすすめ本のポップ作りや本の修理など、様々な仕事を一生懸命取り組んでくれました。普段あまり触れることのない仕事の裏側まで知ってもらう良い機会となりました。3日間の職場体験で経験したことは、これから先の進路選択の中でも、役立つ日がくると思います。



「ブックトークに行ってきました」

訪問先：9月8日（火）林小学校



残暑が厳しい9月上旬、林小学校にブックトークに行ってきました。ブックトークとは、1つのテーマに沿って複数の本を紹介していくというものです。今年のテーマは「チェンジ！」です。金貨やランプに変身するお化けのお話など、全部で5冊の本を紹介しました。感染症対策のため図書館職員だけでなく、担任の先生や児童のみなさんもマスク姿でしたが、興味深く話を聞いてくれているのが十分伝わってきました。

所沢図書館のインターネットサービス！

図書館内の利用者用端末機やインターネット（パソコン・スマートフォン等）を通じて、ご自分で資料の検索をしたり、図書予約をしたりすることができます。

ご自分で予約をする際には、利用券のほかにパスワードの登録が必要です。

パスワードの登録は、図書館のカウンターで受け付けています。本人確認できるもの（保険証、運転免許証など）が必要ですので、忘れずにご持参のうえ、登録されるご本人がお申し込みください。

利用券番号とパスワードで、館内の利用者用端末やご自宅のパソコン、スマートフォンから以下のサービスがご利用頂けます。

◆所沢図書館で所蔵している資料の予約

◆利用者のページで次のことができます

○貸出・予約・ブックリスト照会

- ・貸出状況（借りている資料のタイトルや返却期限日）の確認
- ・返却期限内に1回のみ2週間の貸出更新（次に予約のない資料に限ります）
- ・予約状況の確認、連絡方法・予約資料の受取館の変更と取消し
- ・ブックリスト（今度読みたい本などのリスト）の登録

※返却期限から30日を超える延滞資料があると資料の貸出・更新及び予約ができません

○メール登録・変更

- ・メールアドレスを登録して予約本の連絡方法にメールを選ぶと、予約本がご用意できた際にメールでお知らせします

そのほかパスワード変更、レファレンス受付・確認、新着資料案内メール、図書館からのお知らせ登録などもご利用頂けます。

◆所沢図書館ホームページアドレス

（パソコン）<https://www.tokorozawa-library.jp/>

（スマートフォン）<https://www.tokorozawa-library.jp/opw/OPS/OPSINDEX.CSP>



ホームページ用 QR コード
（スマートフォン）

！さあやニュース！

11月6日公開予定の映画「おらおらでひとりいぐも」で、狭山ヶ丘分館がロケ地として使用されたのよ！わたしさあやがトコロんといっしょに、映画の予告編に登場しているわ！90秒編の10秒あたりよ。インターネット等でぜひ見て欲しいわ♪

↓↓↓原作本はこちら↓↓↓

『おらおらでひとりいぐも』 若竹千佐子／著 河出書房新社 請求記号：913.6/7/

狭山ヶ丘分館マスコットキャラクター くまのさあやちゃんより





図書館スタッフの オススメ本

アガサ・クリスティー完全攻略 決定版



霜月蒼／著 早川書房 請求記号：B930.28/ク

この本は、ミステリ評論家の霜月蒼さんによるミステリの女王アガサ・クリスティー100作品の評論集です。シリーズごとに章立てされており、早川書房のクリスティー文庫の順に作品紹介がされています。ブックガイドのように作品ごとにあらずし、解説がありオススメ度が星の数で示されており、読む本を選ぶ際の参考になります。

本文中のネタバレは避けて書かれており、解説に必要な場合は黒塗りされているので未読の作品の紹介部分も安心して読むことができます。既読の作品もこの本の解説を読むと自身の評価との違いが気になり、もう一度読みたくなってきます。

2020年はアガサ・クリスティー生誕130周年、デビュー100周年です。この本をお供にアガサ・クリスティーの作品を読んでみませんか。

仕事本 わたしたちの緊急事態日記



左右社編集部／編 左右社 請求記号：916/シ

緊急事態宣言が発令された4月7日。不要不急の外出は控えるようになり、お店や施設等は臨時休業となり、学校も休校が継続され、これまでの日常が一変した。感染を広めないためには、人と極力接触しない。外に出ない。誰も経験したことのない状況のなか、働く人達はどう仕事をし、過ごしていたのだろうか。この本は、77人の様々な職業の人たちによる、2020年4月の日記アンソロジーです。

働き方が変わってしまった人、決まっていた仕事が無くなってしまった人、この状況下でも変わらず外に出て働かなくてはならない人。状況は様々だけれど、先の見えない不安は誰もが抱えている。自分の力だけではどうしようもない事態に怒りややるせなさを感じ、疲弊していく日々。それでも生活の中で、自分の仕事について考えたり、本当にやりたい事を見つめ直したり、コロナウィルス感染症が収束する未来を信じて、今の自分ができることをしていこうとする。

コロナ禍で人々がどう仕事をしたかの記録でもあり、働くことについて考えさせられる作品です。

ビデオテープをご利用の皆様へ



ビデオテープをご利用中に破損させてしまった場合は、図書館までご連絡ください。破損の状態によっては、同額程度の図書を購入していただきます。お取り扱いにはご注意ください。

※図書館での貸出が可能なビデオテープは、著作権処理が済んでいるものを受入れしています。市販のビデオテープよりも高額となっておりますので、お気を付けください。